

リーディングDXスクール事業【実践事例】

米子市立車尾小学校（鳥取県）

【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用①

～総合的な学習の時間「目指せ！車尾観光大使！」（3年）の実践を通して～

①校外学習前に疑問をJamboardで出し合う

見学先をJamboardの背景にしてグループごとに、調べたいことや疑問を出し合う。

一画面に疑問をまとめて表示し、話し合いのメモとして、情報の共有に活用した。

（児童の意見）
・深田氏庭園は、なぜ国指定なのか。
・どんな歴史があるのか。

②校外学習では、カメラ機能を使って記録・調査活動



校外学習に出かけ、グループで1台Chrome bookで記録写真を撮る児童が撮った。その写真は、グループやクラスで共有し、詳しく調べたり、スライドにまとめたりする際に使用した。

③グループでの表現・制作



見学してわかったことやさらに詳しく調べたいことを図書館の資料やインターネットで調べた。

分かったことをGoogleスライドにまとめ、個人またはグループで編集・制作を行った。

④グループや学級全体での発表・話し合い



個人やグループでまとめたスライドを下級生に紹介した。



カメラ機能、ブラウザ検索、クラスルーム、スライド、Jamboard

リーディングDXスクール事業【実践事例】

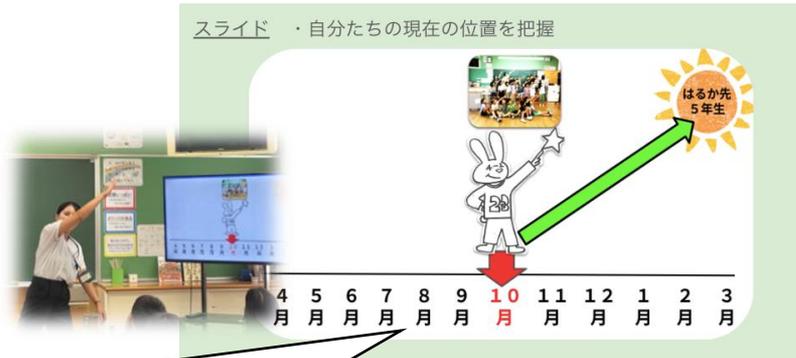
米子市立車尾小学校（鳥取県）

【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用②

～学級活動（3）「はるか先の自分たち」を目指して（4年）の実践を通して～

① 4年生前半の自分たちを振り返る。（つかむ）

A1（教員による教材の提示）



自分たちの現在の位置を把握し、ゴールをイメージ化できるようにする。

② 自分たちが目指すことについて考える。（さぐる・見つける）



事前アンケートをとり、学習のねらいに合わせて意図的に撮影したものを動画視聴した。

5年生のインタビュー動画を見る。

③ 5年生に向けて、なりたい姿とその姿になるためにできることをレベルアップカードに記入する。（決める）

B1（個に応じた学習）



④ 友だちと意見交換をし、活動への意欲を高める。（決める）

C1（発表や話し合い）



目指す姿とその姿に向けて今からできることを個人またはグループでJamboardに出し合った。



決めたことを学習支援ソフトに記入し、友だちと交流し合った。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

米子市立車尾小学校（鳥取県）

【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用②

～学級活動（3）「はるか先の自分たち」を目指して（4年）の実践を通して～

⑤振り返り（学習支援ソフト）

学習支援ソフトで振り返りを行うことで、一度に複数の目標を提示することができ、実践意欲につながった。

サポートする

6年生が安心することができるようなサポートの仕方です。

- 目的** 具体的に、を付け加えてもいいとあります。
- 理由** 例えばどんなサポートの仕方ですか。そこを付け加えてみい気になります。何個かあるならそれを付け加えればいいです。
- 視点** サポーター頑張ってください

学習支援ソフトのコメント機能を使い、相互評価をすることで、より実践意欲を高めることができた。



メリハリ

時間を守る
時間を見て行動する。
5分前行動をする。

レベルアップ

メリハリ

昼休憩が終わったら5時間目をすく始める。発表するときは発表して話し合うときは話し合うようにする。

⑥全体研をうけた他学年の取組み

学級活動（3）
「そうじ名人になろう」

・フォーム（つかむ）

サイレントそうじは、できていますか？
20/100票

- できています
- できていない
- わからない

くふうして、もうとどりにくんでいますか？
20/100票

- はい
- いいえ

そうじはできますか？
20/100票

- できます
- できません
- できていない
- わからない

なぜ、そうじができませんでしたか？
全体の課題

遅いになるから、
掃除をしたら、遅いになって、自分も掃除も遅いから、
大人数から
遅いになるからみんなの順番になるから
掃除をしたら教室がきれいになるから

全体授業研究会をうけ、Google workspaceの活用をアレンジして実践した。

・Jamboard（見つける）



・学習支援ソフト（きめる）



学習支援ソフトで、背面の色を変えて目標を再設定し、より高い目標を設定するなど、継続して活用した。



動画、Jamboard、学習支援ソフト、フォーム

リーディングDXスクール事業【実践事例】

米子市立車尾小学校（鳥取県）

【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用③

～道徳「世界人権宣言から学ぼう」（6年）の実践を通して～

①「自由」と「人権」について考える。

A1（教員による教材の提示）

「人権」の意味や人権宣言の条文、アンケート結果、発問、児童が自分の考えを書き込む際に共有しているスライドなどを大型テレビで提示した。



②教材「世界人権宣言から学ぼう」を読んで話し合う。

B1（一人一人の習熟の程度等に応じた学習）

Googleスライドやノートに、心に残った条文とその理由を書き込む。スライドは共有して他者参照できるようにし、自分に合った方法でまとめた。



自分の考えをノートにまとめる児童

友だちと考えを話し合いながら自分の意見をまとめる児童



アンケート作成ソフトを使って、事前アンケートを行い、その集計結果をイメージしやすくするためにテキストマイニングで表示した。こうすることで、子どもたちが学ぶ道徳的価値についてどのように捉えているのか、お互いの考えを可視化することができた。



スライドで他者参照したり、教科書を見たりしながら、一人で考える児童

リーディングDXスクール事業【実践事例】

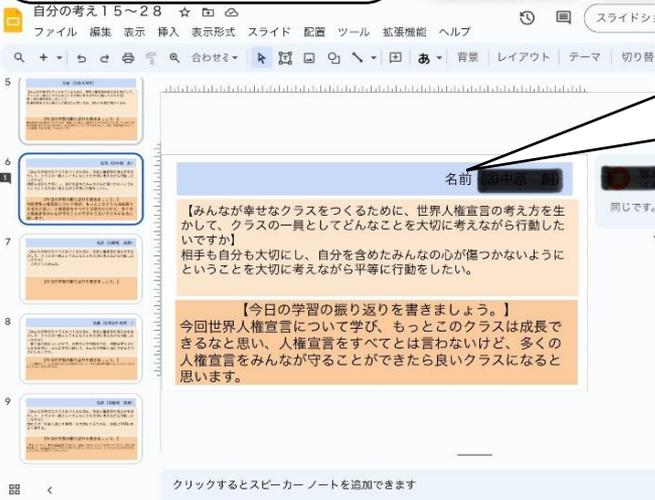
米子市立車尾小学校（鳥取県）

【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用③

～道徳「世界人権宣言から学ぼう」（6年）の実践を通して～

③世界人権宣言の条文を見合い、話し合う。

C2（協働での意見整理）



スライドにはキーワードや短い言葉、短い文章で入力するようにし、文字を打ち込むのではなく考えることに集中できるようにした。

聞いてみたいことがあるときには、コメント機能を活用したり、直接聞きに行ったりした。

④世界人権宣言の条文を使って、反論する。

C1（発表や話し合い）



<p>A1 教師による教材の提示</p> <p>画像の拡大提示や書き込み、音声、動画などの活用</p>	<p>B1 個に応じた学習</p> <p>一人一人の習熟の程度等に 応じた学習</p>	<p>C1 発表や話し合い</p> <p>グループや学級全体での発表・話し合い</p>	<p>C2 協働での意見整理</p> <p>複数の意見・考えを議論して整理</p>
---	---	---	---

テキストマイニング、クラスルーム、スライド

リーディングDXスクール事業【実践事例】

米子市立車尾小学校（鳥取県）

【取組内容④】 校務の徹底的な効率化

- ・二次元コードを用いた欠席・遅刻連絡、参観日等感想アンケート、週案のデジタル化
- ・資料や教材等の教師間での共有

① 二次元コードを用いた欠席・遅刻連絡、参観日等感想アンケート、週案のデジタル化

欠席連絡



保護者アンケート



参観日や学校行事等のアンケートもフォームで実施し、アンケート結果は、大型テレビで共有した。

週案



欠席連絡・週案は、スプレッドシートで作成し、職員室のテレビ画面で常時提示している。

② 資料や教材等の教師間での共有

クラスルームに掲載するだけでなく、分からないことや新しい情報は、職員室で声をかけ合った。



スプレッドシート、フォーム、Chat、クラスルーム

チャットで作った教材や授業の様子を情報共有した。



各自が作成した手順を添付することで、それぞれが自分のクラスルームですぐに活用することができた。

クラスルームに、情報提供やお役立ち情報をアップし合った。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

米子市立車尾小学校（鳥取県）

【取組内容⑤】リーディングDXスクール事業指定校・共同ホームページ、共有ドライブ

- ・校区連携の柱として
- ・共有データの活用を目指して

①校区連携の柱として



校区連携の柱として、各学校の校内研究や実践記録などを掲載し、情報共有の場としている。

「東山中1年生で習得させる探究スキル」（東山中学校作成）をもとに、小学校で身につける情報活用能力を中学校区で共通理解し、指導に生かしている。



<https://sites.google.com/g.torikyo.ed.jp/dxhphigasshiyama-kuzumo-keijo/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0>

②共有データの活用を目指して



今年度作成したデータを学校共有ドライブに入れて学年、教科ごとに整理し、お互いの実践を参考にしたり、次年度以降活用したりできるようにしている。

サイト、共有ドライブ